



相原中学校だより

第7号
R1. 11. 1

習慣が人をつくる

校長 江戸谷 智章

「習慣は第二の天性なり」ということわざがあります。これはまさに読んで字のごとく、「人の中に深くしみ込んでしまった習慣化された言動は、知らぬ間に、生まれつきもっている性質と変わらないぐらいのものになっている」という意味です。ものの本によると、私たちの毎日の思考や行動のおよそ40パーセント以上は、実は、無意識のうちに身につけてしまった習慣がそうさせているだけで、その場その場で冷静に考え判断し、行動に移しているわけではないとも言われています。(注1)。



皆さんはオオカミに育てられた子どもの話を、一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。今からおよそ100年前、インド東部の森の中でオオカミに育てられていた子ども、カマラ(推定8才)、アマラ(推定1才5カ月)が発見されました。2人が発見されたときには、すでに人間としての様相はなく、いつも4つ足でかけまわり、夜中になると不気味に目をららんと輝かせながら仲間のオオカミを呼ぶために山に向かって吠え、さらには、70メートルも離れた所にある鳥の死骸をかぎわけ、その生肉を食いあさるといった実におぞましい状況だったと記されています。

この2人の子どもを発見し保護したシング牧師夫妻は、彼女たちの人間性を取り戻そうと献身的に世話をしたものの、カマラがやっと2本足で立てるようになるまでには3年もかかり、「ハイ」という1語を獲得するだけでも4年もかかったといひます。一生かかって(9年間シング牧師のもとで育てられ、推定17歳で死亡)、カマラが話せた言葉は、片言(かたこと)で30単語ほどしかなかったとも伝えられています。

実はこのカマラとアマラの話については、現在多くの学者から2人の子どもの存在は事実ではあったものの、シング牧師が語る話の真実性については、かなり疑問視されているようです。しかしながら、人間がある種の環境に疑問も持たずに長く置かれたまましていると、知らず知らずのうちにその環境に染(そ)まってしまい、その後の生き方にも多大な影響を及ぼしてしまうという意味では、あながちシング牧師夫妻の話の全部を否定することはできないようにも思うのです。

私たちの人生は、自分の意図しないところで、様々な巡り合わせや運などによって左右されてしまうということは少なからずあるかと思ひます。しかしながらその一方で、意識する、しないに関わらず、一つの行動を起こす時に、右の道を選ぶのか、また左の道を選ぶのかは、自分の意思で選択することができ、さらにはその選択の積み重ねこそが、今の自分の人生そのものをつくり上げてきた(つくり上げていく)ということもまぎれもない事実だと思ひます。

私たちは時折、自分自身が選択し築き上げてきたこれまでの道のりを振り返ってみることも必要なのかも知れません。言葉遣い、身だしなみ、友達関係、一日の時間の使い方、身の回りの整理整頓、ものの考え方などなど、これらの生活習慣は、良くも悪くも一日や二日でできたものではないはずで、物事が上手く進まなくなったとき、ともすると身につけてしまった悪しき習慣が影響を及ぼしているということもあるのかも知れません。



最後に、アメリカ大リーグで大活躍した松井秀喜氏が「座右の名」にしていた言葉を紹介します。

「心が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば人格が変わる、人格が変われば運命が変わる」(ウィリアム・ジェイムス)。この極めて単純ともいえる原因と結果の関係を、今一度、心にとめておきたいと思ひている今日この頃です。

(注1) チャールズ・デュヒッグ著、渡会圭子訳、『習慣の力』(講談社+α文庫)から

第34回優輝祭を終えて

体育部門実行委員長 佐土瀬 きらら さん

今年の体育部門は、短い期間の中で応援や大縄、学年練習の練習に全員が真剣に取り組んでいた姿が印象に残っています。私たち体育委員は、去年の体育部門の運営で失敗したことを繰り返さないように、用具の数や配置場所などをより重点的に確認しました。また、応援の進み具合をブロック長・副ブロック長と共に確認し、同じブロックの人たちと一体感のある応援ができるように練習を重ねてきました。



当日特に印象に残ったのは、エールウェーブです。初めてのブロック交流会ではあまり声が出ておらず、恥ずかしがっている姿が見られました。しかし、本番ではどのブロックも練習の成果が出ており、迫力があり、素晴らしい仕上がりとなくなっていました。

体育部門に協力してくださった先生方、生徒の皆さん、ありがとうございました。私自身、委員長として体育部門を運営するのはとても難しいことでしたが、他の体育委員やクラスメイトたちのたくさんの人の支えがあったからこそ、仕事を最後まで楽しくこなすことができました。体育部門で深めた絆や得た経験を大切に、今後の学校生活に生かしていきたいと思っています。



文化部門実行委員長 武田 渚沙 さん

第34回優輝祭文化部門、お疲れ様でした。たくさんの方々の協力や支えのおかげで無事、成功に終えることができました。



私自身、合唱の楽しさや仲間と支え合うことの大切さなどをあらためて感じる事ができました。練習を重ねていく中で、仲間とぶつかってしまったり、なかなか上達できなかつたりしたこともあったことでしょう。しかしその度にクラスや学年の団結力が深まり、全員の気持ちが一つになっていったと思います。そして本番では、各クラス・学年の様々な気持ちが込められた歌声が会場に響き渡っていたと思います。

私は実行委員長として文化部門の運営に携わりました。段取りを間違えてしまったり、うまく運営することができなかつたりしたこともありましたが、先生方や合唱委員の仲間の支えがあり、しっかり実行委員長としての役目を果たすことができました。

クラスの仲間にも様々な場面でたくさん支えてもらい、とても感謝しています。会場にお越しくくださった保護者・地域の皆様、先生方、ありがとうございました。合唱を通して得たたくさんの学びや深めた絆は、これからの学校生活に生かしていきましょう。



11月の主な日程

11月

- 1日(金) 生徒会任命・認証式 諸活動なし
あいほら級職場体験学習
最終下校 16:45
- 2日(土) 定期テスト4日前諸活動なし
いじめフォーラム (サンエール)
PTA運営委員会
- 3日(日) 文化の日
さがみ風っ子小中音楽発表会
- 4日(月) 振替休日
- 5日(火) 諸活動なし
橋本地区あいさつ運動



- 6日(水) 定期テスト～8日
- 13日(水) 学級プログラム委員会 (3年)
- 16日(土) PTA行事 相中〇×ゲーム大会
- 20日(水) 生徒会専門委員会 市制記念日
- 21日(木) 2年生校外学習 OT
生徒会専門委員会
- 22日(金) 2年生校外学習
- 23日(土) PTA 旭・大沢ブロック家庭教育事業
- 25日(月) 2年生校外学習反省 諸活動なし
- 26日(火) 3年生三者面談～29日 諸活動なし
- 27日(水) 学級プログラム委員会 (1・2年)
合同学芸会 (相原中会場)
- 30日(土) PTA 旭・大沢ブロックビーチバレー大会

